

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	精神医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	前期	教室名	302
担 当 教 員	飛田 憲彦	実務経験とその関連資格	島根県立こころの医療センターにて精神科・医長として勤務。精神保健指定医			
《授業科目における学習内容》						
クライアントの心理的苦情を理解するのに役立つ基本的な知識を、医学的観点から理解し、根拠に基づく理学療法を行うための基礎とする。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1] 精神看護の基礎						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。配布資料を確認しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等行う。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医学の概要について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	精神医学の概要についてのテキストの箇所を読む。	
		各コマにおける授業予定	精神医学の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	統合失調症についてのテキストの箇所を読む。	
		各コマにおける授業予定	統合失調症			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	統合失調症についてのテキストの箇所を読む。	
		各コマにおける授業予定	統合失調症			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	気分障害について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	気分障害についてのテキストの箇所を読む。	
		各コマにおける授業予定	気分障害			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経症について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	神経症についてのテキストの箇所を読む。	
		各コマにおける授業予定	神経症			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害、パーソナリティ障害について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	発達障害、パーソナリティ障害についてのテキストの箇所を読んでくる。
		各コマにおける授業予定	発達障害、パーソナリティ障害		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	てんかん、法律について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	てんかん、法律についてのテキストの箇所を読んでくる。
		各コマにおける授業予定	てんかん、法律		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	今まで学んだ内容について説明できるようになる。	テキスト、配布資料	今まで学んだ内容のテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			